

平成 29 年 8 月 1 日
株式会社日本政策金融公庫

中小企業者向け CLO ローンの今年度募集を開始

～地域金融機関との連携により、中小企業者向け無担保資金供給の円滑化を支援～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）中小企業事業は、地域経済活性化の担い手となる中小企業者に対する無担保資金の供給円滑化のため、本日（8月1日）、**地域金融機関を通じ、CLO（貸付債権担保証券）ローンの募集を開始**しました。

本 CLO ローンは証券化の手法を活用した全国の地域金融機関による日本公庫及び機関投資家との連携商品で、CLO の発行は平成 30 年 3 月を予定しています。

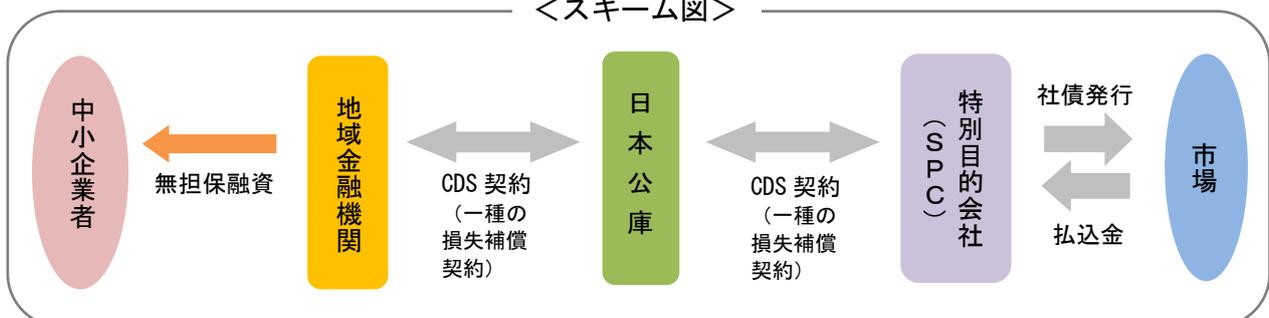
日本公庫中小企業事業は、平成 16 年（当時、中小企業金融公庫）から中小企業者向け無担保資金供給の円滑化等を目的に証券化支援業務を開始して以降、CLO 等の組成を行っています。今回の CLO 組成は、昨今の市場環境を踏まえ、3 年連続での実施となるものです。

日本公庫は、国の施策に基づく政策金融機関として、今後とも証券化手法を活用して、地域金融機関による中小企業者への無担保資金の円滑な供給を支援するとともに、中小企業 CLO 市場の整備を行ってまいります。

【公庫 CLO シンセティック方式（注）の概要】

- ・ローン募集期間：平成 29 年 8 月 1 日～平成 29 年 12 月 29 日
- ・CLO 発行日：平成 30 年 3 月（予定）
- ・参加金融機関：但馬銀行、東日本銀行、みなと銀行、朝日信用金庫、西武信用金庫、諏訪信用金庫、金沢信用金庫、大阪信用金庫、姫路信用金庫、愛媛信用金庫、長野県信用組合（平成 29 年 8 月 1 日現在）
- ・ご留意事項：参加金融機関によってローンの募集条件は異なります。
詳しくは、各参加地域金融機関の窓口までお問い合わせください。

<スキーム図>



（注）今回実施するシンセティック方式とは、証券化対象の貸付債権を譲渡することなく、クレジット・デフォルト・スワップ（CDS）契約により、貸付債権の信用リスクのみを特別目的会社（SPC）に移転させ、証券化を行う手法です。